

令和 7年 4月 7日

宗像市長 あて

(申請者)

団体名: むな猫

代表者: 榎 俊英

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金交付申請書
【めぶきコース】

宗像市人づくりでまちづくり事業補助金交付要綱第6条第1項の規定に基づき、
下記のとおり申請します。

1. 申請する取り組み

<p>補助金で やりたいこと (取り組みの内容)</p>	<p>具体的な取り組み内容、補助金の活用方法を記載してください。(別紙参照も可)</p> <p>宗像市内で地域猫活動が活発になって3年を経過した。そして、令和7年始めに市内の地域猫活動団体の拠点となる、[むな猫ハウス]を確保することになった。今後、この拠点を十二分に活用して、各地区で10年以上にも及ぶ市民ボランティア活動である地域猫活動を支援していきたい！しかしながら、[むな猫ハウス]は未だ箱物の確保ができたという段階であり、これを拠点とするために、次は設備整備が必要になっている。人や猫の集える環境を整えるために、エアコンを設置したい！</p>
<p>やりたい理由 (取り組みの目的・目指す成果)</p>	<p>上記の取り組みが団体の活性化につながると思う理由(団体の課題感、今後実現したいこと等)</p> <p>地域猫活動の段階として、まず始めにTNR活動(捕獲して、不妊手術を受けさせ、元の場所に戻す)があり、それから猫たちの世話を中心とした維持期とも呼べる10年間ほどの長い活動が続きます。宗像市の地域猫活動はTNR活動中心の地区がまだ多い状況です。[むな猫ハウス]を持たせたことで、TNR活動に必要な捕獲器などの用具保管、捕獲・手術前後の猫の養生場所が出来たことで、計画的な捕獲作業を期待できます。また、維持期の支援として望まれる餌の確保について、保管場所として[むな猫ハウス]を活用したペットフードドライブを手掛けることも可能になりました。そして、活動における悩みを共有、相談しあえる集いを定期的に設け、長い活動期間を支えていく事ができると考えています。[むな猫ハウス]を多目的に活用して、人も猫も集える場に育てていきたい。</p>
<p>過去に同コースの交付を受けた年度 なし</p> <p style="text-align: right;">みのりコース と 併用する</p>	

2. 補助金申請額及び算出基礎

<p>補助申請額 100,000 円</p>	<p>算出基礎 別紙収支予算書のとおり</p>
------------------------	-------------------------

宗像市
7.4.-7
第 39 号

